

## まちづくりミーティング要旨

1. 団体等の名称 小網町長寿会シニアクラブ
2. 日 時 平成30年11月14日(水) 10時00分~11時30分
3. 場 所 川島ライフデザインセンター 第1学習室
4. 出席者 <参加団体>8名 <市>市長、高齢福祉課長、地域支援係長
5. テーマ ①高齢者が安心・安全に生活できるまち ②スポーツを推進するまち  
③介護のこれから

### (テーマ①：高齢者が安心・安全に生活できるまち)

【参加者】各務原大橋ができて交通の量が一段と増えました。朝夕のラッシュ時はちょっとした都会のようです。その渋滞の間をくぐって歩行者が道路を横断しているのですが、非常に危ないと思います。今のところ事故なく過ごしていますが、今後はできるだけ信号のある横断歩道を渡っていただくように力を入れていきたいと思っています。

【市長】交通安全は非常に重要だと思っています。信号機や横断歩道の設置を視野に入れていかないといけないところですが、これは県の管轄になります。小網町さんの方から、ここに設置してほしいということがあれば、私共から県に要望させていただきますので、よろしくお願いいたします。

【参加者】買い物難民や交通手段の確保について、今後どうすれば良いかを考えていきたいと思っています。

【市長】今年度から、高齢者の移動を確保する事業を始めました。自治会さんや地区社協さん、シニアクラブさんなどが、タクシー会社と直接契約をしていただきまして、タクシーでどこかに行くという中に、何か介護予防に関することを入れていただければ、補助を受けられるという制度です。例えば運賃が2000円かかるとします。会員さんのお支払いを1回500円としていただくと、残り1500円のうち、1/3はシニアクラブさんに負担をしていただき、残り2/3については市が負担することになります。利用者の利用料は各々の団体で決めていただけます。補助金の上限額が年間で30万円ですが、先ほどの例ですと300回利用できます。是非ご活用いただければと思います。

また、ふれあいバスを利用していただいている方もいらっしゃると思います。来年は稲羽線、川島線の便数の拡充や増便を予定しております。警察や国土交通省、バス会社、その他関係団体との協議に時間を要することから、来年の変更を予定しております。ふれあいバスは市の方針として、鉄道の駅を軸にした路線図を作っています。

### (テーマ②：スポーツを推進するまち)

【参加者】グラウンドゴルフを月水金の朝早くから練習しています。それが今の一番の楽しみです。

【参加者】もっと若い人がクラブに入ってくると良いと思います。

【参加者】一番の問題はシニアクラブの会員の減少です。地域社会におけるシニアの役割は大きいと思いますが、非常に懸念しております。市長さん、何か良い知恵はありませんか。

【市長】スポーツ課の軽スポーツ用具を借りられたことはありますか。

【参加者】クロリティー、ペタンクはあります。会員に軽スポーツの大会に出ていただきたいので、事前に練習することがあります。

【市長】軽スポーツはたくさんありまして、スポーツ課で用具の貸し出しをしています。是非スポーツ課にお問い合わせをいただいて、一通り行っていただき、その中から何が良いか選択をしていただくと、色々な軽スポーツを知っていただく機会が増えますので、多くの方が足を運びやすくなると思います。市の出前講座もありますので、ご活用していただきたいと思います。

また、川島のスポーツ広場のリニューアルに向けて、今年度設計図を書いています。きれいな状況で皆様に使っていただけるような環境を作っていきたいと思っております。また皆様方からご意見を拝聴する場も出てくると思いますので、そういったところでも忌憚のないご意見を賜ればと思います。

市のシニアクラブ連合会に会員証を発行していただきましたところ、非常に好評であると聞いておりますので、そういったPRをどんどんしていただくことで、家から一歩出やすいような状況になると思います。

### （テーマ③：介護のこれから）

【参加者】高齢者の数が増えている中で、それをいかに止めるかということが大事だと思います。要介護は1.2.3.4.5と段階がありますが、0で止めたいです。

【高齢福祉課長】介護状態にならないために、らくらく体操ひろば、歌って元気塾、脳のパワーアップ教室や脳活性化教室、健口教室、高齢者団体向け講師派遣などに取り組んでいます。より拡充していきたく思っておりますので、是非お申込みいただきたいと思います。また地域包括支援センターは総合窓口になっておりますので、介護に限らず、お気軽にご相談いただければと思います。

【参加者まとめの言葉】本日出たお話が反映され、ますます住みやすいまちになっていくことを望んでおります。高齢者の役割は非常に大きくなっていると思います。色々なお話をしていただき、ありがとうございました。

【市長まとめの言葉】限られた時間でありましたので、上手に説明ができなかった点もあろうかと思いますが、お帰りいただいてから、ここはどうだったかなという点がありましたら、なんなりとお問い合わせをいただきたいと思います。色々な形で小網町、川島地区、各務原市が住み心地の良いまちということをPRしながら、人口減少率をいかに小さくしていくのかについて努めていきます。その背景には知恵袋である皆様方が、元気で長生きをしていただくことが非常に大事だと思っております。皆様方がこれからも小網町、各務原市に住んで良かったと思っただけのようなまちづくりをしていきますので、今後ご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。最後に、健康にご留意いただいたご生活を送っていただくことをお願いして、私からのまとめ、そしてお礼の言葉とさせていただきます。本日は本当にありがとうございました。